



シートシャッター「門番Gシリーズ」の説明をする小松社長（松江市で）

小松電機・新シートシャッター

小松電機産業（松江市・小松昭夫社長）は21日、シートシャッターの新商品「門番Gシリーズ」を発表した。従来品より気密性が約18倍向上。開閉を最大毎秒3秒まで高速化し、空調効果や防虫・防じん性能を高めた。接触時の安全性と耐久性も改良されている。同社は1985年から高速シートシャッターを販売。業界トップにあたる累

気密・安全・耐久性アップ アジア諸国に売り込み

計12万台の納入実績がある。価格は、高さと幅が各3段の標準仕様品で約90万円。医療、精密電機などの業界、近隣のアジア諸国に売り込む。6月1日発売予定で、初年度の販売目標は約1000台。小松社長は「この地域から高品質で価値のある製品を全国に発信したい」と話している。【岡崎英遠】